ポーリンの危難（1914）

PERILS OF PAULINE

メディア 映画
ジャンル アクション
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 110分
初公開日 不明

【解説】

１９１０年代にヒットした、Ｐ・ホワイト主演の連続活劇”ポーリン・シリーズ”として知られる作品。

冒険小説家を志す少女ポーリンは義父マーヴィンの死により、莫大な遺産を相続する事になるが、新たに後見人となったケーナーはその遺産を目当てにポーリンの命をつけ狙い、冒険と称して彼女を様々な危険に陥れようとする。ポーリンは婚約者ハリーと共に度重なる危機を乗り越えて行くのだが……。

Ｐ・ホワイトの溌剌としたいかにもお嬢様風のキャラクターと、毎回繰り広げられるハラハラドキドキの展開とは裏腹に、１９１０年代の古き良き時代のアメリカを反映した何処か呑気なムードが、当時の呼び名だった”連続活劇（連活）”の名にふさわしい楽しいシリーズとなっている。現在発売されているビデオには「空と火をくぐりぬけて」（THROUGH AIR & FIRE）、「西の果ての女神」（THE GODDESS OF THE FAR WEST）、「海族の宝」（THE PIRATE'S TREASURE）、「死の分岐点」（DEADLY TURNING）の四編が収録されている。

【クレジット】

監督	ルイ・Ｊ・ガスニエ	Louis J. Gasnier
	ドナルド・マッケンジー	Donald MacKenzie
脚本	ジョージ・Ｂ・サイツ	George B. Seitz
出演	パール・ホワイト	Pearl White
	クレイン・ウィルバー	Crane Wilbur
	ポール・パンツァー	Paul Panzer
	シドニー・ブラックマー	Sidney Blackmer
	クリフォード・ブルース	
	フランシス・カーライル	
	エドワード・ホセ	Edward Jose
	サム・ライアン	
	ミルトン・バール	Milton Berle

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.